

取扱説明書

無線中継器

保証書 別添付

取説コード
EXM-269

JZZ642496
202604 1009
認証機器名 JZZ642493

PNQE1171YA P0426MM1056
Printed in China



PNQE1171YA

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(下記)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 本書では、無線中継器を「中継器」、スマート見守りカメラを「カメラ」、専用アプリ「みまもりカメラ」を「アプリ」と記載しています。
- 本書に記載のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

安全上のご注意
必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

警告

火災・感電・漏電などを防ぐために

■ 分解・修理・改造しない
→ 修理は販売店へご相談ください。

■ 中継器にAC100 Vを直接接続しない
(DC12 V駆動品のためAC100 Vを直接結線すると破損します)

■ 付属のACアダプターや指定のトランス電源ユニット以外は使用しない

■ ACアダプターは、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない
(たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因)

■ トランス電源ユニットは、接続機器の電力量を確認し、接続容量を超える使いかたはしない

■ 湯気・油煙・ほこりの多い場所に設置しない

警告

火災・感電・漏電などを防ぐために

禁止

■ ACアダプターをぬらさない(ACアダプターは防水構造ではありません)
→ ぬれた場合は、ACアダプターに手を触れず、販売店へご相談ください。

■ ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

■ ACアダプター、トランス電源ユニットやケーブルを破損するようなことはしない
・傷つける、加工する、熱器具に近づける、コードに過度なストレスを加える(無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど)
(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因)
→ 修理は販売店にご相談ください。

■ 雷が鳴ったら、本機に触れない

■ 中継器に水をかけたり、ぬらしたりしない
→ ぬれた場合は、すぐにACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■ 中継器を防水ケースに入れて使用する場合でも、清掃の際など高圧洗浄機で直接水をかけない

■ 機器内部に金属物を入れない
→ 金属物が入った場合は、すぐにACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■ ACアダプターは根元まで確実に差し込む
(差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因)
→ 傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ ACアダプターのほこりなどは定期的にとる
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因)
→ ACアダプターを抜き、乾いた布で拭いてください。

■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは、すぐにACアダプターを抜く
(そのまま使用すると、火災・感電の原因)
→ 使用を中止し、販売店へご相談ください。

■ ACアダプターを抜くときはアダプター本体(金属でない部分)を持って抜く
(コードを持って抜くと、コードの断線による火災・感電・やけどの原因)

事故やけがなどを防ぐために

禁止

■ 本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない

■ 付属のACアダプターを本機以外に使用しない

■ 本機は医療機器や、自動ドア／火災報知機などの自動制御機器の近くに設置しない
(本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります)

■ 心臓ペースメーカーをお使いの方は、本機から15 cm以上離れて使用する
(本機からの電波が、ペースメーカーの作動に影響を与える場合あり)

注意

火災・感電などを防ぐために

禁止

■ 落下させたり、強い衝撃を加えない

■ 不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない
(落下による破損やけがの原因)

はじめに

本機はスマート見守りカメラ専用の中継器です。
 接続方法などは、スマート見守りカメラの取扱説明書と合わせて、よくお読みください。

付属品の確認

ご確認のうえ、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- ☐ ACアダプター(1個)
- ☐ 電源変換ケーブル(1個)

使用上のお願い

こんなところに設置しない

変形・故障・動作不良などの原因になります。

- 火気・熱器具・冷暖房機の近く
- 直射日光の当たる場所
- 温度変化が激しく結露が発生する場所
- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ
- マグネット対応ボード(壁)

電波を使う次の機器から離す

電波干渉によるノイズ発生などの原因になります。

- 電子レンジ
- ワイヤレスAV機器(テレビ・ステレオ・パソコンなど)
- その他、以下の機器も影響がある場合があります。
 - ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
 - ・万引き防止システム(書店やCDショップなど)
 - ・アマチュア無線局
 - ・工場や倉庫など物流管理システム
 - ・鉄道車両や緊急車両管理システム
 - ・マイクロ波治療器
 - ・その他、Bluetooth®対応機器やVICS(道路交通情報通信システム)など

通信について

- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びている場所、電磁波が発生している場所では使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると、雑音が大きくなったり、通信ができなくなる場合があります。(特に電子レンジを使用する際に影響を受けることがあります)
- テレビ・ラジオなどに近い場合、受信障害の原因となったり、テレビ画像が乱れる場合があります。
- カメラやルーターとの距離が離れていたり、機器間に次のように電波を通しにくい(または電波を反射する)障害物があると、通信できないことがあります。
 - ・金属製のドアや雨戸、シャッター
 - ・コンクリートやトタン製の壁
 - ・壁を何枚もへだてたところ
 - ・アルミはく入りの断熱材が入った壁
 - ・複層ガラスの窓
 - ・別の階や家屋で使うとき
- 本機を電波が改善できる場所に移動してください。改善できない場合は、有線LAN接続をお勧めします。

電波について

- **使用周波数帯**：本機は2.4 GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。
- **周波数表示の見かた**：周波数表示は、定格銘板に記載しています。

①	②	③
2.4 DS / OF4	① 2.4 GHz帯を使用 ② 変調方式が DS-SS 方式/OFDM 方式で、電波干渉距離 40 m 以下	③ 2.4 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

- **本機の使用周波数に関わるご注意**：本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
 1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源を切って、裏面の「お客様相談センター」にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
 3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏面の「お客様相談センター」へお問い合わせください。

通信の傍受について

本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

ACアダプターを差し込む位置は…

ACアダプターは、抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

その他

- 本機の銘板は、機器の底面で確認できます。
- ACアダプターの銘板は、プラグ(刃)の直下にある本体下面で確認できます。
- 分解・改造することは法律で禁じられています。(故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください)
- 本機は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。本機をインターネットに接続する場合は必ずルーターを経由して接続してください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
 取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

商標

- Bluetooth® ワードマークは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。
- その他、本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

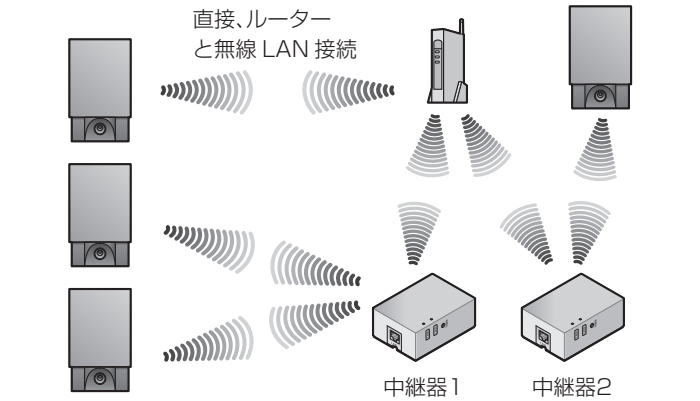
中継器の接続について

カメラとルーター間の電波が届きにくい場合などに中継器を設置すると電波状態が改善できることがあります。

- 一世帯につき、中継器は推奨2台までです。＊1
 - 中継器同士の接続はできません。
 - 中継器1台につき、接続できるカメラは推奨2台までです。＊1
- ＊1 推奨台数以上の追加は可能ですが、無線帯域の影響により動作保証はできません。

【ルーターに中継器を2台接続した例】

- 図中のマーク：  無線LANの電波（2.4 GHz帯）



■ 設定1のLED/設定2のLED (状態表示) について

中継器の動作状態に応じてLEDの表示が変わります。

- 設定1のLED：ルーターと中継器間の状態を表示
- 設定2のLED：カメラと中継器間の状態を表示

動作状態	設定1のLEDの状態 (ルーター用)	
	有線LAN接続 (切替スイッチ:有線)	無線LAN接続 (切替スイッチ:無線)
電源投入時	オレンジ点灯→オレンジと緑の交互点滅→待機時へ	
待機時	緑点灯 (オレンジ点灯: LANケーブル未接続)	緑点灯 (オレンジ点灯: ルーターと未接続)
IPアドレス取得中	オレンジ点滅	
バージョンアップ中＊1	緑遅点滅	
初期設定時	圏外	赤速点滅
	ルーターと無線接続中	オレンジ遅点滅
	ルーターとの接続成功	緑速点滅→緑点灯 (待機時へ)
	ルーターとの接続失敗	赤速点滅

動作状態	設定2のLEDの状態 (カメラ用)	
	無線LAN接続のみ	
電源投入時	オレンジ点灯→オレンジと緑の交互点滅→待機時へ	
待機時	緑点灯 (オレンジ点灯: カメラと未接続)	
初期設定時	カメラと無線接続中	オレンジ遅点滅
	カメラとの接続成功	緑速点滅→緑点灯 (待機時へ)
	カメラとの接続失敗	赤速点滅

＊1 バージョンアップについては、スマート見守りカメラのアプリの「取扱説明書」(電子版)をお読みください。

〈中継器の電波状態の確認のしかた〉(電波レベル)

中継器⇄ルーターの電波：設定1ボタンを短押し(2秒以下)

(中継器⇄カメラの電波は、カメラで確認できます)

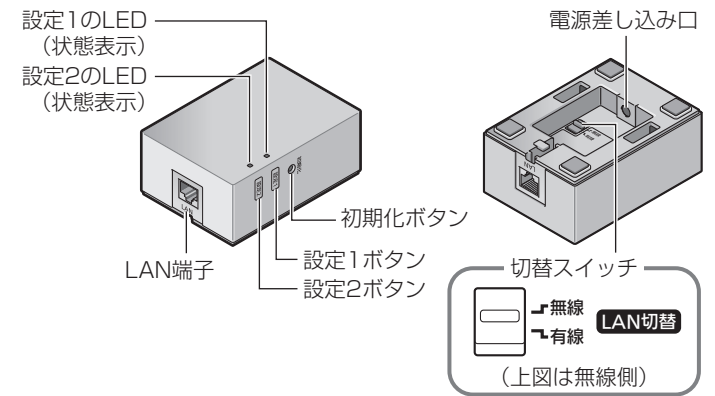
動作状態	設定1のLEDの状態
中継器とルーターが接続状態のとき	電波(中/強)：緑速点滅＊1
	電波(弱)：オレンジ速点滅＊1、＊2

＊1 電波確認を終了したいときは、設定1ボタンをもう一度押してください。

＊2 オレンジ速点滅になったときは、中継器を移動または、接続方法の変更(ルーターとカメラの有線LAN接続)をお勧めします。

カメラとルーターに接続する

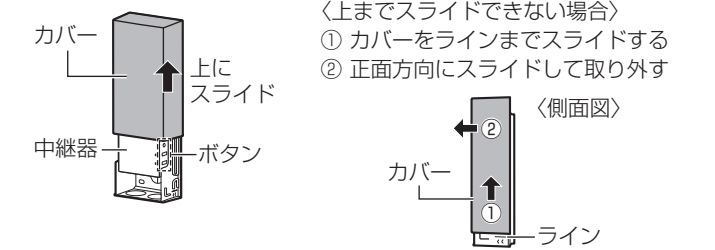
- 接続の前に「こんなところに設置しない」をお読みください。
- 周りに障害がなく、見通しのよい場所に設置されることをお勧めします。



【屋外設置の場合】

中継器は防水ケースの中に入っています。

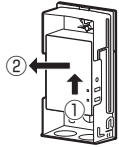
- 防水ケースのカバーを上までスライドすることで、カバーを外すことなくボタンの操作ができます。



- 切替スイッチ(無線/有線)を操作するときは、防水ケースのカバーを外し、中継器を取り出してください。

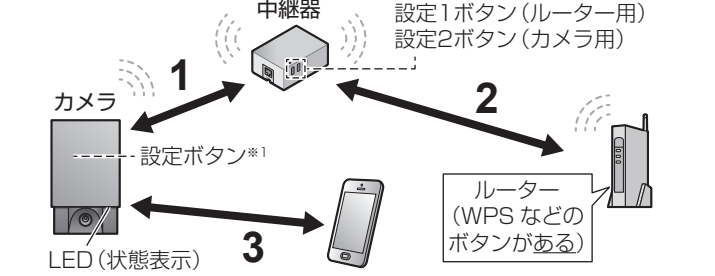
- ① 中継器を上へ1 cmスライドする
- ② 手前にスライドして取り外す

※ 取り付けの際は逆の手順で取り付けてください。



例) 中継器をルーターに無線接続する (無線接続用のボタンがある場合)

- ご使用のルーターに無線接続用のボタン(WPS、らくらく無線スタートなど)があり、機能を使用できるかをご確認ください。
- その他の接続方法については、スマート見守りカメラの取扱説明書をお読みください。



＊1 フロントカバーを取り外したカメラの表面にあります。

1 カメラと中継器を接続する

カメラの操作

- ① 設定ボタンを5秒以上、長押しする
 - 「ピー」などの受付音が鳴ります。
 - LEDがオレンジ遅点滅します。
 - 続けて中継器で下記の操作をしてください。(操作がエラーになったときは、①からやり直してください)

中継器の操作

切替スイッチが無線側になっていることを確認してください。

- ① 設定2ボタンを5秒以上、長押しする
 - 設定2のLEDがオレンジ遅点滅します。

カメラのLEDと中継器の設定2のLEDが緑点灯になると接続成功です。

カメラの操作

- ① カメラのLEDで電波強度を確認する(カメラの取扱説明書を参照)(アプリでは数値で確認することができます)
 - LEDが緑速点滅の場合、電波強度が「中/強」のため、登録完了です。
 - LEDがオレンジ速点滅の場合、電波強度が「弱」のため、中継器の位置を調整すると電波状態が改善できることがあります。

2 中継器とルーターをWPSボタンなどで接続する

中継器の操作

- ① 設定1ボタンを5秒以上、長押しする
 - 設定1のLEDがオレンジ遅点滅します。
 - 続けてルーターで下記の操作をしてください。(操作がエラーになったときは、①からやり直してください)

無線ルーターの操作

- ① WPSなどのボタンをWPSランプが点滅するまで長押しする
 - 機器によって操作が異なることがありますので、詳細はルーターの説明書をお読みください。

中継器の設定1のLEDが緑点灯になると接続成功です。

中継器の操作

- ① 中継器のLEDで電波強度を確認する(電波レベルを参照)(アプリでは数値で確認することができます)
 - 設定1のLEDが緑速点滅の場合、電波強度が「中/強」のため、登録完了です。
 - 設定1のLEDがオレンジ速点滅の場合、電波強度が「弱」のため、ルーターの位置を調整する、または中継器とルーター間を有線接続してください。

3 アプリにカメラを追加(登録)する

- 詳細は、スマート見守りカメラのアプリの「取扱説明書」(電子版)をお読みください。

仕様

電源	ACアダプター(品番:SSW-3533-1) AC100 V(50 Hz／60 Hz) DC12 V／1.2 A
消費電力	待機時 約2 W 動作時 約2.5 W
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	約40 mm×66 mm×92 mm(突起部除く)
質量	約140 g
使用環境条件	周囲温度：－10℃～＋50℃ 湿度：90％以下
通信可能距離	約100 m(障害物なし)＊1
LANインターフェース	〈有線LAN＊2〉 規格：IEEE802.3u(100BASE-TX) IEEE802.3i(10BASE-T) ※自動切替 伝送速度：100 Mbps、10 Mbps ※自動切替 端子形状：RJ-45型 〈無線LAN〉 無線LAN(2.4 GHz) 規格：IEEE802.11b/g/n、2.4 GHz[1ch-13ch] 暗号化方式：なし、WEP、WPA-PSK(TKIP/AES)、 WPA2-PSK(TKIP/AES)、WPA3-SAE(AES) (Hunting-and-Pecking)
ネットワーク プロトコル	IPv4
コード長さ	ACアダプターコード：約1.8 m

＊1 壁などの障害物がある場合は、使用できる距離が短くなります。
木造壁がある場合の目安：約5～30 m
コンクリート壁、浴室、金属製の雨戸などの障害物の場合は、さらに短くなります。

＊2 〈LANケーブルについて〉

- 標準のLANケーブル＊を使用してください。
※100 mの長さでカテゴリ5の特性を保証できるもの
(芯線1本あたりの抵抗値が100 mで約9 Ωであるもの)
- 次のLANケーブルは使用できません。
 - ・柔軟性や使いやすさを重視した抵抗値の大きいフラットLANケーブルや細いLANケーブル
 - ・内部の芯線が4芯のLANケーブル

著作権・図記号

- この製品には、フリーソフトウェア財団のGPL、LGPL、およびその他の条件に基づいたオープンソースソフトウェアを使用しています。関連する条件はこのソフトウェアに適用されます。本製品に表示されるGPLやLGPLのライセンス情報、オープンソースソフトウェアについての情報は、ホームページへ掲載しています。GPL、LGPLの条件のもとで認可されたソースコードは公開されています。これらのソフトウェアについては保証の範囲外となりますので、あらかじめご了承ください。製品販売後、少なくとも3年間、株式会社LIXILはコンタクトしてきた個人・団体に対し、GPL/LGPLおよびその他のオープンソースソフトウェアの利用許諾条件の下、実質にて、GPL/LGPLソフトウェアおよびその他のオープンソースソフトウェアに対応する、機械により読み取り可能な完全なソースコード、および著作権表示のリストを頒布します。上記記載内容へのお問い合わせや関連するソースコードの入手方法については、下記URLをご参照ください。
https://s.lixil.com/camera_OSSlicense
- 本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。

機器に表示している図記号について

記号	意味
	交流(AC)
	直流(DC)
	クラスⅡ機器(感電を予防するために二重絶縁または強化絶縁を施した機器)

修理と保証

- 保証書について
 - 保証書は別紙で同梱されています。
 - 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
 - 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間

● お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日(お引渡し日)	1年	2年
電 装 部 品	無 料	有 料
電装部品以外	無 料	有 料

3. 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		その他	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。

4. 点検および修理料金のしくみ

- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
 - ・技術料は、点検および故障箇所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
 - ・部品代は、修理に使用した部品代です。
 - ・出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

5. 交換用部品について

- お客様ご自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。
リクシルパーツショップ
<https://store.lixil.co.jp/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター  0120-126-001にご連絡ください。